

アクションプログラムの取組状況について

記入例 ○:達成済み, △:取組中, ×:未着手

平成22年10月31現在

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
1	環境政策局	地球温暖化対策条例の改正及び新地球温暖化対策計画の策定	△	平成22年9月に「京都市地球温暖化対策条例の全部を改正する条例」が議決	
2	環境政策局	「DO YOU KYOTO?」ラッピングバスによる普及啓発	△	9月より、「DO YOU KYOTO?」をラッピングした市バス(5台)の運行を開始。11月からはエコちゃんデザインの市バス(2台)を運行開始予定	
3	環境政策局	「DO YOU KYOTO?デー」における「ノーマイカーデー」の取組	△	賛同団体数:94団体	
4	環境政策局	バスと電車でecoグルメ!	△	参加店舗数:68店舗	☆
5	環境政策局	電気自動車のカーシェアリング(共同利用)	△	利用件数は502件,利用者数は1,500人(昨年度実績に基づき,平均3人乗りで推計)	
6	環境政策局	友・遊・美化パスポート事業	△	幅広い年齢層からの参加により好評を得ており,年々参加者数は増加している。	
7	環境政策局	世界の京都・まちの美化市民総行動	△	年間3回の取組のうち,6月には250名,7月には1,350名もの多数の参加をいただいている。	
8	行財政局	市庁舎前広場等の活用	△	広報・PR用の場所として本庁舎正面玄関を有効活用し,また,市庁舎前広場を活用する主催者にイベント等の参加者に公共交通機関を使用するよう周知することを依頼している。	
9	行財政局	京都市健康保険組合「歩こう会」のスタート地点又はゴール地点について	○	4/18開催「歩こう会」では,スタート地点を地下鉄「六地藏」駅に設置し,当日451名の参加があった。 10/24開催「歩こう会」では,スタート地点を地下鉄「二条城前」駅,ゴール地点を地下鉄「東山」駅付近に設置し,当日1,022名の参加があった。	
10	行財政局	記念品等としてのトラフィカ京カード等の利用	△	① 平成23年1月～2月に開催を予定している「職員提案表彰選考委員会」の選考を経て,同年3月頃に記念品を贈呈予定 ② 22年度から,事務事業評価サポーターの交通費をトラフィカ京カードに切り替えた。 ③ 京都市のふるさと納税寄付金で,1万円以上寄付した場合の寄付特典に1dayチケットを進呈	
11	行財政局	市バス・地下鉄の利用促進の局内周知	×	今後実施する会議において周知を図る予定	
12	行財政局	地下鉄北山駅における京都市立芸術大学生の作品展示	○	9/1から1年間,京都コンサートホールの最寄り駅である地下鉄北山駅で,芸術大学生が制作した音楽をテーマとした作品の発表を行っており,今後,毎年更新していく予定	☆
13	総合企画局	各種イベントにおける地下鉄・市バス利用の促進	○	各種イベントの実施に当たり,広報資料やチラシ等において交通アクセスをPRするなど,地下鉄・市バス利用を促進	
14	総合企画局	所管施設におけるPR	○	・所管施設での事業実施に当たり,広報資料やチラシ等において交通アクセスをPRするなど,地下鉄・市バス利用を促進 ・大学のまち交流センター1階に「学生Place+(学生の活動拠点)」を整備(平成22年6月)	
15	総合企画局	外郭団体への働き掛け	○	事業実施に当たり地下鉄・市バス利用を促進するよう働き掛け	
16	総合企画局	市民しんぶん等による情報発信	○	市民しんぶん全市版(5月～10月号)やテレビ・ラジオ・電光掲示板(随時)で地下鉄・市バスの情報を発信	
17	総合企画局	繊維技術センター跡地の同志社大学への売却調整	○	同志社大学と土地売買契約を締結(平成22年10月)。今後,同大学の今出川キャンパス再整備により,学生数の増員が計画されており,地下鉄・市バス利用者の増客が見込まれる。	
18	総合企画局	岡崎地域活性化ビジョン(仮称)の策定及び活性化の推進(ホームページ「『京都 岡崎』ポータルサイト」の開設を含む)	△	地下鉄・市バス増客,歩くまち京都の推進等を視野に入れ,岡崎地域活性化ビジョン検討委員会において岡崎地域活性化ビジョン(仮称)を検討中	
19	総合企画局	山ノ内浄水場の跡地利用の検討	△	地下鉄のアクセス機能を最大限に生かし,地下鉄増客に資する活用とする観点で踏まえ,山ノ内浄水場跡地活用方針検討委員会において跡地活用方針(案)を検討中	
20	総合企画局	「京都市未来まちづくり100人委員会」	△	議題チーム「のりもの」において,交通局と連携し,「地下鉄便利マップ」プロジェクトに取り組んでいる。	
21	総合企画局	国際交流会館オープンデー・京都市平和祈念事業	△	・広報資料,チラシ等で来場者に地下鉄利用を呼び掛け ・地下鉄駅,地下鉄・市バス車内に本事業のポスターを掲出 ・開催当日(平成22年11月3日)は,会場において,コトチカのポスター掲示,バスナビ(英語版)の配架など,地下鉄・市バスのPRを実施する予定	☆
22	総合企画局	記念品等としての一乗車券等の利用	○	記念品等として一乗車券等を利用した事業 ・京都市基本計画の名称募集 入賞者への副賞(トラフィカ京カード) ・市民しんぶん,テレビ広報の読者・視聴者アンケート景品(トラフィカ京カード) ・外国賓客訪問時の記念品(京都観光一日乗車券)	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
23	総合企画局	職員の利用促進	○	・各所属で、地下鉄・市バス路線図や交通局発行広報物の掲示、回覧等を行い、職員に地下鉄・市バスの利用を働き掛け ・職員の親ぼく事業において、集合場所の地下鉄駅前への設定、地下鉄一日乗車券の利用など、参加者の地下鉄・市バスの利用を促進する取組を実施	
24	文化市民局	男女共同参画センター ウィングス京都における各種イベント	△	各種の講座、イベント等を通年にわたり実施している。	
25	文化市民局	日本女性会議2010きょうと【臨時】	○	10月1日～2日に国際会館で実施し、のべ6,000人が参加した。	
26	文化市民局	ヒューマンステージ・イン・キョウト	○	イベント開催の来場について、ポスター、ちらし等で市バス・地下鉄を利用した来場方法をわかりやすく周知した。	
27	文化市民局	ツラッティ千本特別展・企画展	○	イベント開催の来場について、ポスター、ちらし等で市バス・地下鉄を利用した来場方法をわかりやすく周知した。	
28	文化市民局	柳原銀行記念資料館特別展・企画展	○	イベント開催の来場について、ポスター、ちらし等で市バス・地下鉄を利用した来場方法をわかりやすく周知した。	
29	文化市民局	トラフィカ京カード販売 動物園シリーズ 美術館シリーズ	○	美術館主催の展覧会場等で販売しており、好評を得ている。	
30	文化市民局	動物園デジタルサイネージ(ディスプレイに映像や情報を表示するシステム)の整備	○	平成22年8月に、京都駅に動物園デジタルサイネージを設置し、交通局のPRにも活用している。	
31	文化市民局	市営地下鉄構内での文化市民局関連施設紹介	○	美術館は展覧会案内板にて主催・共催展の広報を実施し、地下鉄の利用促進に努めている。	
32	文化市民局	文化施設へのアクセス紹介	○	文化財保護課のHPに(財)京都市埋蔵文化財研究所、京都市考古資料館への市バス・地下鉄でのアクセスを紹介	
33	文化市民局	動物園前バス停に係る臨時バス運行	×	春・秋の観光シーズンにおける、「動物園前」停車系統の臨時バス運行について、交通局と協議していく。	
34	文化市民局	文化施設入場料減免	○	美術館主催の展覧会で実施中。	
35	文化市民局	元離宮二条城出口に市営地下鉄二条城前駅への進路案内板を設置	○	地下鉄二条城前駅への進路案内板を常時設置している。	
36	文化市民局	西京極総合運動公園の集客事業による市バス・地下鉄増客対策(京都サンガF. C. , 京都ハンナリーズ及び京都アストドリームスのホームゲームの他プロゲームの誘致等)	○	・地下鉄・市バスの利用促進を伴ったスタンプラリーの実施(2回) ・財団法人京都市体育協会機関誌「ダッシュ」での集客の呼びかけ ・臨時バスの運行(サンガ・ハンナリーズ) ・地下鉄駅、市バス関連施設でのプロスポーツ各チームの集客ポスターのシーズン期間中の掲示	
37	文化市民局	京都ツデーウオーク【臨時】	○	京都ツデーウオーク2010を平成22年3月20日、21日で開催し、延べ4,524人の参加があった。 平成22年度については、京都ツデーウオーク2011を平成23年3月5日、6日に実施する。	
38	文化市民局	第26回国民文化祭・京都2011(事業実施)	△	事業内容を事業別企画委員会で検討中	
39	文化市民局	第26回国民文化祭・京都2011(ラッピングバス)	○	平成22年10月26日から運行開始(平成23年11月まで) 平成22年10月26日から平成23年1月10日までカメラ付き携帯でラッピングバスを撮影する『「まゆまるバス」を探せ』を実施	
40	文化市民局	第26回国民文化祭・京都2011(トラフィカ京カード等の発行)	×	平成23年度の取組	
41	文化市民局	市民ふれあいステージ	○	実施日 平成22年10月16日(土)、17日(日) 来場者数 39,000人(両日) チラシ等において市バス・地下鉄を利用した来場方法を記載し、市バス・地下鉄の利用促進を図った。また、会場内において専用ブースを設け、来場者に対して啓発を行った。また、16日(土)には、ステージ上で、マスコットキャラクター「京ちゃん」「都くん」の紹介イベントを実施した。	
42	文化市民局	京都芸術センター事業	○	京都芸術センターにおいて、様々な事業を実施している。	
43	文化市民局	美術館事業	△	美術館主催・共催の展覧会で交通案内を実施し、地下鉄や市バスの利用促進に努めている。(広報チラシ、案内人両面)	☆
44	文化市民局	京都ミュージアムズ・フォー(京都市内4館連携協力協議会)	△	展覧会スケジュール等の印刷物で最寄りの公共交通機関の案内を実施し、地下鉄や市バスの利用促進に努めている。	☆
45	産業観光局	寺院の写真や書をデザインしたトラフィカ京カードの発行	△	金閣寺、銀閣寺、清水寺のトラフィカ京カードについて発行済みである。	
46	産業観光局	「修学旅行1dayチケット」のPRと発売	△	平成22年度上半期は66,350枚の申込みがあり好評を得ている。(平成21年度の申込みは103,288枚)	
47	産業観光局	京都コンベンションパスの発行	△	コンベンションビューローで申込受付、販売促進のPRを行っている。	
48	産業観光局	京都館での市バス・地下鉄乗車券の販売	△	首都圏における京都情報の受発信拠点である京都館において、市バス・地下鉄の乗車券を販売し、観光客の市バス・地下鉄の利用を促進している。	
49	産業観光局	「歩いて楽しい観光」推進のための観光案内標識の整備	△	今年度の整備対象エリアである上京区、中京区、西京区、伏見区と協議中である。	
50	産業観光局	「歩いて楽しいまち・京都」観光案内標識アップグレードプロジェクト	△	歩く観光客の視点に立ったわかりやすい観光案内標識の在り方について検討を行っている。	
51	産業観光局	宇多野ユースホステルとの連携による市バス・地下鉄増客	△	宇多野ユースホステルでトラフィカ京カード、市バス1日乗車券の販売を行っている。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
52	産業観光局	「SHO-TEN-GAI!!」ガイドブック作成事業	○	平成21年度に日本語版50,000部、外国語版10,000部を作成し、平成22年4月から各区役所・観光案内所等で配布済みである。	
53	産業観光局	観光客を対象とした公共交通機関の利用促進	△	10月末に、近畿、山陽及び中部地方の主要鉄道駅等において、公共交通機関を利用した観光客誘致のためのキャンペーン活動を行った。	
54	産業観光局	きものでおでかけ乗車無料(「伝統産業の日」事業として実施)	△	3月の実施に向けて準備中	
55	産業観光局	京の旬野菜「時待ち食」キャンペーンの実施	△	市内産の旬野菜を即売しながら旬の時期や料理方法をPRし、市民に好評を得ている。	
56	産業観光局	京のこだわり旬野菜直売所の開設	△	市内のこだわり農家が生産した新鮮な旬野菜を即売し、市民に好評を得ている。	
57	産業観光局	KYOTO CMEX(KYOTO Cross Media Experience)	△	9月25日から12月12日の期間で開催中。「京都国際マンガミュージアム マンガ・アニメイベント」をはじめとした各種イベントを開催し、好評を得ている。	
58	産業観光局	ミートフェアにおける臨時シャトルバスの運行	×	21年度に使用した駐車場が使用不可となり、新しい駐車場の確保に向けて検討を重ねてきたが、みつからなかったため、バスによる送迎を取り止めた。(23年度以降もバスによる送迎は実施しない)	
59	産業観光局	京の七夕	○	「願い」をテーマに「京の七夕」を8月6日から15日まで開催し、703千人の来場者があった。	☆
60	産業観光局	ものづくりフェアにおける公共交通機関の利用促進	△	平成22年11月13日、14日に「ものづくりフェア」を開催予定。多数の来場者を見込んでおり、地下鉄等の公共交通機関の利用促進にもつながる。	☆
61	保健福祉局	健康ウォーキング推進事業～笑って湯ったり健康ウォーキング～【臨時】	△	地下鉄の駅等を起点とする1時間程度のウォーキングの後、銭湯で寄席を楽しんで入浴する事業を各区で実施する。1区(28名参加)で実施済み。	
62	保健福祉局	敬老乗車証制度の普及啓発	△	ポスター作成・掲示等による積極的な普及啓発により、平成22年10月末の交付者数は120,978人となり、前年度と比べて1,902人増加した。今後も引き続き、積極的な普及啓発に取り組んでいく。	
63	保健福祉局	若杉祭	○	予定通り平成22年10月16日(土)に実施し、様々なイベントを通して若杉学園の障害者(利用者)の理解を深めることが出来、好評を得ている。	
64	保健福祉局	本市開催の大都市会議や行政視察における交通局カード乗車券の活用	○	大都市民生主管局長会議を6月3日、4日に開催し、各都市の出席者に対してトラフィカ京カードを配布した。	
65	保健福祉局	市民すこやかフェア	○	平成22年9月4日、5日に京都市勧業館にて開催し、子どもから高齢者まで約20,000人が参加。チラシ等に地下鉄最寄駅(東山)を掲載した。	
66	保健福祉局	京都市子ども動物愛護講座	○	8月26日に京都市北文化会館にて、「動物の体のしくみ」や「動物とのふれあい方の実演」を内容として、参加者29名(内子ども22名)で実施。	
67	保健福祉局	京都市動物愛護フェスティバル	○	9月23日に京都会館にて、「どうぶつの絵画展」や「長寿犬認定式」、「講演」、「動物の飼い方相談」等を内容として、参加者861名で実施。	
68	保健福祉局	犬のしつけ方教室(ガイダンスセミナー講座)	○	10月15日に下京区役所会議室にて、ガイダンスセミナー講座として、参加者42名で実施。	
69	保健福祉局	京都市動物取扱責任者研修会	×	平成23年1～2月に開催予定	
70	保健福祉局	京都市営地下鉄「子どもたちの願いを乗せて」	○	子どもたちが作成した短冊518葉(8月)、絵画100点(10月)を地下鉄に掲示することにより、地下鉄利用をアピールした。	
71	保健福祉局	右京ブロック児童館・学童保育所まつり	○	5月実施の同事業において、交通局のブースを設け、地下鉄利用をアピールした。	
72	保健福祉局	保育フェスタ	△	平成23年1月29日～31日、平成23年2月20日に開催予定。	
73	保健福祉局	京都幼児音楽フェスティバル	△	平成23年2月12日、13日に開催予定。	
74	保健福祉局	こどもSLフェスタ	○	平成22年5月21日開催。1896名が参加した。	
75	保健福祉局	京都市昼間里親制度60周年記念事業記念式典	○	平成22年6月26日、27日に開催。791名が参加した。	
76	都市計画局	バス停・地下鉄駅近隣の公共施設等におけるイベントの開催	○	景観・まちづくりについて様々な角度から学び、考え、実践へと繋げていくことのできるセミナー(景観・まちづくり大学)や、地域まちづくり活動の活性化や京町家の保全・再生を目的としたシンポジウムなど、京都市景観・まちづくりセンターを活用したイベントを開催している。 また、御池地下街においては、4つの公共広場を有効活用し、「京のこだわり旬野菜販売所」を定期開催するなど、イベントを積極的に開催おり、さらに醍醐センターにおいては、西館アトリウムを有効活用し、ミニコンサートやフリーマーケットなど、イベントを積極的に開催している。	
77	都市計画局	地域住民・事業者の主体的な都心のにぎわい創出支援(御池通沿道のまちづくり)	○	平成22年10月23日、24日に「おいけフェスタ2010」を開催	
78	都市計画局	地域住民・事業者の主体的な都心のにぎわい創出支援(烏丸通沿道のまちづくり)	△	平成22年12月1日～12月31日に烏丸通沿道で「カラスマ街のあかり2010」を開催を予定している。	
79	都市計画局	「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進	△	「歩くまち・京都」推進会議及び3つの推進マネジメント会議を設置・開催(計4回)するとともに、戦略の全庁を挙げた推進体制である、「歩くまち・京都」推進本部を設置・開催(2回)した。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
80	都市計画局	「スローライフ京都」大作戦	△	・本市の発行物(敬老乗車証申請用紙(6月～), 子ども版環境家計簿(5月), 環境副読本(6月), 市民しんぶん全市版(8月1日号)及び成人の日記念式典冊子(10月))にMM情報を掲載した。 ・公共交通でまわる京都観光マップを作成した(10月)。 ・地域や大学等と連携した参加型MMを実施している(10月～)。 ・市民しんぶん各区版(12月15日号)を活用したMM情報の掲載を予定している。 ・自動車運転免許更新時におけるMM情報の提供を予定している。	
81	都市計画局	「歩くまち・京都」公共交通ネットワークの連携強化	△	【洛西地域におけるバス利便性向上施策】 ・阪急桂駅西口バス乗場におけるバス乗換案内表示を充実した(6月)。 ・洛西地域特別乗車制度の創設を予定している。 ・鉄道駅(阪急桂駅, JR桂川駅)でのわかりやすいバス乗換案内の表示を予定している。 【京都市内共通乗車券(京都カード(仮称))の創設】 ・京都市内共通乗車券(京都カード(仮称))の創設を予定している。 【公共交通不便地域の対応策に関する検討】 ・北区雲ヶ畑地域を先行ケーススタディーの地域として位置付け, 持続的な生活交通の維持及び活性化に向けた仕組みづくりの構築を検討している。	
82	都市計画局	歩いて楽しいまちなか戦略	△	四条通の歩道拡幅と公共交通優先化に向けて, 10月に「歩いて楽しいまちなか戦略」推進会議を設置・開催するとともに, 11月から3月にかけて交通社会実験を実施する。 また, 「人が主役のまちなか道路」の取組については, 10月に東洞院通ワークショップを開催した。	
83	都市計画局	「歩いて楽しい東大路」歩行空間創出事業	△	平成22年度は, 車線構成の見直しに伴う影響を交通シミュレーション等を行い, 交通・道路管理者と協議を進めるとともに, 7月に, 地元住民との合意形成に向け「歩いて楽しい東大路をつくる会」を設置した。	
84	都市計画局	京都駅南口駅前広場の整備	△	平成21年度に学識経験者や有識者, 京都府警及び市内関係部長等により構成する「研究会」において検討した整備の考え方, イメージに対する市民意見募集を, 平成22年4月から5月まで行い, 頂いた御意見を踏まえて作成した施設配置案について, 7月から8月まで2回目の市民意見募集を実施した。	
85	都市計画局	観光地交通対策	△	嵐山地区と東山地区における交通の円滑化と安全快適な歩行者空間を創出するため, 京都府警等関係機関と連携の下, 秋の観光ピーク時である11月に, 臨時交通規制等の交通対策をパークアンドライドと併せて実施する。	
86	都市計画局	パークアンドライドの実施	△	平成21年4月に設置した「京都市圏パークアンドライド連絡協議会」において, 近隣自治体や駐車場事業者等との連携の下, 秋の観光シーズンのほか, 土曜・日曜・休日に継続実施するとともに, お盆や年末年始など市内への自動車流入が増加する時期にも合わせて, 広域的なパークアンドライドを拡大実施している。	
87	都市計画局	交通施設バリアフリー化の推進	△	JR東福寺駅, 京阪東福寺駅の整備を進めている。	
88	建設局	Think Our Street推進委員会が開催する研修会【臨時】	△	平成22年11月4日, 5日開催予定。	
89	建設局	広告付きバス停上屋の設置に向けた関係機関の調整	△	9月に関係機関で構成する連絡協議会を開催し, 平成22年度の設置計画について協議。今後許可等を行う。	
90	建設局	駅ナカビジネスの促進を図るための道路占用許可申請手続の簡素化	△	四条駅の店舗について道路占用許可を行う。	
91	建設局	駐輪場の整備	△	平成22年11月にJR二条駅駅前広場の歩道上において, 路上駐輪場の整備及び管理運営を実施する事業者を募集。(平成23年3月供用開始予定)	
92	建設局	「道の日」記念事業(地下鉄沿線での事業実施)	○	8月10日にゼスト御池河原町ひろばで事業を実施。	
93	建設局	交通安全フェスタ	△	平成23年3月開催予定。(年1回開催)	
94	建設局	グリーンフェア	△	春(5/2・3, 42,000人来園), 秋(10/16・17, 39,000人来園)の2回(計4日間)開催し, 多くの市民の皆様にご来園に親しんでもらって好評を得た。来年度以降も継続予定。	
95	建設局	春の子ども祭り	△	大宮交通公園にて年1回春に開催予定。 (21年度は平成22年3月開催)	
96	北区	北区民ふれあい事業(公共交通機関の利用促進)	△	ふれあい事業で発行するポスター, チラシ等の広報物において公共交通機関の利用促進を行っている。	
97	北区	北区民春まつり～ふれあいまつり2010～交通局コーナーの設置	○	6月6日に春まつりを実施し, 約15,000の方が来場された。交通局職員が舞台コーナー「交通局コーナー」で市バス・地下鉄の利用促進のPRを行うとともに, クイズを出題して, まつりを盛り上げた。	
98	北区	北区伝統ブランドいきいき発信事業	△	7月19日に市役所前ひろばで開催した。約500名が来場し, 賑わった。次回は, 11月28日に開催予定。	
99	北区	北区北部山間いきいき大作戦エコツアーリズムキャンペーン	△	7月31日にフォトツアー「夏」を開催した。フォトコンテスト夏の部は終了し, 現在秋の部を応募中。次回は, 11月13日にフォトツアー「秋」を開催予定。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
100	上京区	「上京区民ふれあいまつり」における市バス等のPR	○	PRブースを出店し、トラフィカ京カードや交通局オリジナルグッズの販売、マスコットキャラクターのステージ出演などを通じて、市バス・地下鉄の利用を呼び掛けた。	
101	上京区	委員謝礼の支払いに市バス一日乗車券を利用	×	11月に開催される第4回上京区基本計画策定委員会の謝礼として、市バス一日乗車券を配布予定。	
102	上京区	職員の利用促進	○	7月に職員内で企画した催しの際に、臨時バスを手配した。	
103	上京区	上京散策手帳における市バス・地下鉄情報の掲載	○	4月より掲載した冊子を配布中。	
104	上京区	ホームページコンテンツ(撮っておき上京!)における市バス・地下鉄情報の掲載	○	6月に掲載したコンテンツをアップロード中。	
105	上京区	かみぎゆうくんのTwitterにおける市バス・地下鉄利用の呼びかけ	×	11月から利用を呼びかける書き込みを実施予定。	☆
106	左京区	ふれあい事業等での公共交通機関利用促進	△	ふれあい事業等を市バス・地下鉄沿線で開催する際には、パンフレットに最寄駅やバス停、系統を記載し、利用促進を図っている。	
107	左京区	職員の市バス利用の促進	△	職員内で企画する催し等において、トラフィカ京カードを配付する。 (平成23年2月～3月実施予定)	
108	左京区	「留学生がおすすめする文化と歴史の左京ウォーキングマップ」への市バス地下鉄路線図の掲載	○	平成21年度作成済み、区役所・出張所等で配布中	☆
109	左京区	職員プロジェクトチーム「歩くまち・左京の推進に向けて」による検討	△	左京区役所若手職員によるプロジェクトチームを結成し、公共交通の利用促進策の検討を進めている。	☆
110	左京区	委員謝礼に「スロットKANSAI都カード」利用	○	実施済み	☆
111	左京区	市民しんぶん左京区版「左京ボイス」区民作品コーナー(川柳・挿絵)謝礼に「市バス一日乗車券」利用	○	実施済み	☆
112	中京区	テレビモニター広報による市バス・地下鉄利用の呼び掛け	△	テレビモニターで下記を広報・PR ・市バス・地下鉄ダイヤ改正(4月1日～4月30日) ・区役所来庁時の公共交通利用呼びかけ(常時)	
113	中京区	「はんなり中京マップ」拡大版の掲示	○	来庁者が見られるよう区役所庁舎内に掲示	
114	中京区	委員謝礼としての「トラフィカ京カード」利用	△	下記委員会で出席委員謝礼として「トラフィカ京カード」を利用 ・第4回中京区基本計画策定委員会	
115	中京区	職員の利用促進	○	厚生会事業を実施し、記念品としてトラフィカ京カードを配布	
116	中京区	「中京区民ふれあいまつり2010」における地下鉄利用の促進	○	ふれあいまつり開催の広報活動を通じて、地下鉄(市バス)利用を呼び掛けるとともに、当日地下鉄利用で来場した方に粗品を進呈するなど、地下鉄利用の促進を図った。また、右京区民ふれあいフェスティバルとの合同企画で、地下鉄利用促進を図った。	
117	中京区	中京しんぶんの読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	△	7月15日号以降、読者プレゼントとして利用	
118	東山区	東山区来訪者向けホームページへの市バス・地下鉄情報の掲載	○	ホームページにおいて、東山区への市バス・地下鉄によるアクセス情報等を掲載している。	
119	東山区	東山3K(観光・交通・環境)協力金会議との協働による取組の推進	○	東山3K協力金会議と連携し、観光散策マップの配布、観光案内標識の設置、交通誘導員の配置などを行っている。	
120	東山区	東山区民ふれあいひろばにおける参加者の市バス・地下鉄の利用促進	○	広報時に公共交通機関利用の啓発を行ったほか、ふれあいひろば当日は、交通局ブースを設置しトラフィカ京カードの販売などを行った。平成22年5月30日開催	
121	東山区	職員の利用促進	×	職員内で企画する催し等において、トラフィカ京カードを使用する。 平成23年1～2月開催予定。	
122	山科区	京都・やましな観光ウィークの実施	△	11月19日～20日に勤修寺及び随心院で、ライトアップや陶灯路、講演会、コンサート等のイベントを実施予定。ポスター、チラシ等によりPRを行っている。	
123	山科区	「おこしやす“やましな”協議会」による市バス・地下鉄の利用促進の取組	△	京都観光一日乗車券(山科・醍醐拡大版)を提示した方への区内4寺院の拝観料割引については、平成23年3月31日まで実施中。その他、地下鉄駅での観光マップの配布、協議会HPによる広報・PRは随時実施中。	
124	山科区	京都観光一日乗車券(山科・醍醐拡大版)の販売促進	△	イベント印刷物等に乗車券のPR記事を掲載している。	
125	山科区	おこしやす“やましな”スタンプMAP(仮称)～山科を巡って、名産品をゲットしよう～の実施	△	9月3日～11月30日まで実施。	
126	山科区	「山科区エコアクションNo.1宣言2010」参加者の地下鉄利用促進	○	平成22年9月11日に環境イベントを東部文化会館で実施。来場の際は地下鉄等公共交通機関を利用するよう、ポスター等で周知を行った。	
127	山科区	山科区役所関連事業の賞品等へのトラフィカ京カードの利用	△	当該事業実施に向け、取組中。(平成23年2月実施予定)	
128	山科区	市民啓発事業における公共交通機関の利用促進	△	・平成22年5月25日実施の「人権リーダー研修会」では、京都地方裁判所を見学。その際、地下鉄を利用し移動した。 ・平成22年12月3日に「講演のつどい」を東部文化会館で実施するが、来場の際は地下鉄等公共交通機関を利用するよう、ポスター等で周知を行う予定。	
129	山科区	「ふれあい“やましな”2011区民ふれあい文化祭」参加者の地下鉄利用促進	△	当該事業実施に向け、取組中。(平成23年2月実施予定)	
130	山科区	山科区交通問題研究会(仮称)の設立	△	「山科区交通問題研究会」を設立(平成22年9月7日)。区内の交通問題を解決するための対策案等について現在協議中。	
131	山科区	区民が選んだ「山科区の魅力」	△	当該事業実施に向け、取組中。(平成23年2～3月実施予定)	
132	山科区	山科区民歩こう会における地下鉄の利用	△	当該事業実施に向け、取組中。(平成22年12月5日実施予定)	
133	山科区	山科区役所職員に対する市バスの利用喚起	△	取組を継続中	
134	下京区	下京区総合庁舎駐輪場拡充	○	10月15日供用開始	
135	下京区	「下京門前町ルネッサンス」参加者の市バス・地下鉄の利用促進	○	10月31日に開催(乗車券販売コーナーについては設置せず)	
136	下京区	「下京区ふれ愛ひろば」参加者の市バス・地下鉄の利用促進	×	11月7日開催予定	
137	下京区	モニター広告による市バス・地下鉄の利用案内の放映	○	来庁時の公共交通機関利用を呼び掛け	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
138	南区	投票所における市バス時刻表の掲示	○	府知事選挙(4月)及び参議院議員選挙(7月)の際、期日前投票所に市バス時刻表を掲示し、利用を呼び掛けた。	
139	南区	南区役所が主催する屋外イベント等における参加者に対する公共交通機関の利用促進	○	ふれあいまつりのチラシや市民しんぶん南区版の案内記事において、公共交通機関の利用促進を記載している。	
140	南区	南区が主催する講演会やシンポジウムにおける公共交通機関の利用促進	○	人権映画鑑賞会や人権講演会のチラシ、市民しんぶん南区版の案内記事において、公共交通機関の利用促進を記載している。	
141	南区	職員の利用促進	○	職員厚生会事業の一環として開催した交流パーティの景品として、トラフィカ京カードを利用した。	
142	南区	南区が発行・更新する市民しんぶんやHPなどの広報媒体を利用した公共交通機関の利用促進	○	市民しんぶん南区版において、区内の史跡等を紹介する際、最寄の公共交通機関を併せて記載している。	
143	南区	南区役所関連事業の協力者等への謝礼としてトラフィカ京カード等の交通局乗車券の活用	○	市民しんぶん南区版にて、クイズの正解者の中から3名に対して、記念品としてトラフィカ京カードを贈呈予定している。	
144	右京区	サンサ右京の施設設備を活用した地域振興事業等の実施	○	区民ロビー等を活用した事業(福祉屋台等)は好評を得ている。	
145	右京区	区役所主催・関連事業における市バス等のPR・公共交通機関の利用促進	○	ポスターや市民しんぶん等で市バス地下鉄の利用を促しており、継続中である。	
146	右京区	ふれあい事業等での公共交通機関利用促進	○	平成22年10月31日(日)に実施した「右京区民ふれあいフェスティバル2010」において、市バス・地下鉄のPRブースの出店や、イベント最後のお楽しみ抽選会の景品として「トラフィカ京カード」を使用し、来場者に市バス・地下鉄の利用促進を図った。 また、今年度に初めて地下鉄東西線沿線にある、中京区役所との合同企画として、お互いの区民しんぶんをそれぞれの区民祭りの交通局ブースに持っていき先着50名に景品を進呈する地下鉄増客に向けた企画を実施した。	
147	右京区	テレビモニター広告による市バス・地下鉄の利用案内の放映	○	テレビモニター広告を放映し、市民に対して地下鉄の利用を促進している。	
148	右京区	区役所における地下鉄・市バスの利便性の向上	○	庁舎内に貼り出した時刻表は、多くの来庁者が利用している。	
149	西京区	市バスの利用促進に向けたPR	○	市バスの時刻表を西京区総合庁舎及び洛西支所の玄関付近に掲示した。イベント等を広報する際には、最寄りのバス停を掲載し、市バスの利用を促進した。	
150	西京区	西京区民ふれあいまつりににおける交通局ブースの出店による市バスのPR	△	歩くまち京都推進室のブースを出展し、市バスをはじめ公共交通の利用促進のための啓発を行う。	
151	西京区	西京区魅力再発見 ふれあいウォーキングを通じた市バスの利用促進	△	桂コースのウォーキング(6月13日実施)において、始点を市バスの利用可能な場所に設定した。 大原野ほっこりまったりウォーキング(12月4日実施予定)においては、参加者の利便性の高い市バスの増便を行い、利用促進を図る。	
152	西京区	職員の利用促進	△	卓球大会(10月8日実施)において、会場への交通手段として、市バスを利用するよう周知した。さらに、歩こう会(12月11日実施予定)やボウリング大会(平成23年2月4日実施予定)においても、同様に周知する予定である。 また、歩こう会においては、市バス・地下鉄の利用促進につながる場所を始点・終点とするコースを設定する予定である。	
153	西京区	西京塾と連携した環境マップの作成・発信を通じた市バスの利用促進	△	平成22年度中の作成に向けて検討中	
154	洛西支所	洛西ニュータウン創生推進委員会における交通局との連携	△	11月7日に開催する「楽祭inらくさい」において、洛西ニュータウン以外の地域にも広報を行い、市バスの利用を呼び掛けるなど、利用促進を図る。	
155	伏見区	各種イベントチラシにおける市バス・地下鉄でのアクセスルート掲載	○	「ふしみ人権の集い」の開催周知ポスターに地下鉄でのアクセスルートを掲載し、また、竹田駅構内へも同ポスターを掲示する。	
156	伏見区	市バス・地下鉄利用の啓発	○	庁舎総合入口付近に市バスの時刻表を設置し市民の利用を促進している。	
157	伏見区	広告モニターを使っでの公共交通機関利用促進	○	庁舎内設置の広告モニターを利用して、地下鉄等の公共交通機関の利用を啓発している。	
158	伏見区	職員の利用促進	△	あらゆる機会を利用して、市バス・地下鉄の利用促進を行っている。	
159	伏見区	広報・PR(情報提供)	○	近隣の市バス停留所を示した案内地図を全窓口席上に設置し、公共交通機関の利用を促進している。	
160	伏見区	地下鉄駅周辺を拠点とした事業の実施	○	人権月間である12月に開催している「人権啓発絵画ポスター展」の会場として、竹田駅周辺の小・中学校から出展のあった絵画ポスター作品を同駅構内にて掲示する。	
161	伏見区	敬老乗車証の利用促進	△	70歳以上の被保護者リストを打ち出し、敬老乗車証未申請者をリストアップ。申請および利用を勧奨している。	
162	伏見区	委員謝礼としての「トラフィカ京カード」の利用	○	第4回伏見区基本計画策定委員会(7月実施)の委員謝礼に「トラフィカ京カード」を使用し、公共交通機関の利用を促進した。	
163	深草支所	広告モニターを使っでの公共交通機関利用促進	○	庁舎内設置の広告モニターを利用して、地下鉄等の公共交通機関の利用を啓発している。	
164	深草支所	ふかくさ旬野菜の直売	×	平成22年度については、7月4日(日)に深草総合庁舎玄関前にて開催したが、地下鉄駅構内等直接の増客につながる場所での開催はしていない。	
165	深草支所	深草トレイル	△	京都総合観光案内所等で深草トレイルマップの配布を継続中。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
166	深草支所	第20回深草ふれあいプラザ	△	第20回深草ふれあいプラザを平成22年10月24日(日)に開催。来場の際には市バスや電車等の公共交通機関の利用を呼びかけた。当初お楽しみ抽選会景品として、トラフィカ京カードなど市交通局発行のプリペイドカードの採用を検討したが、深草地域においては、路線や本数が少ないことから、地下鉄・市バスの利用頻度が低いこと、景品は地域の企業、団体等からの寄付で成り立っており、寄付者からの意向により、プリペイドカードの購入は困難であった。	
167	醍醐支所	地下鉄東西線と醍醐コミュニティバスとの連携した醍醐エリアへの集客増加対策	△	現在企画委員会を立ち上げ、観光マップ(仮称)等の作成中	
168	醍醐支所	醍醐ふれあいプラザにおける交通局ブースの出店	○	平成22年度は、9月19日(日)に実施済。(平成23以降も同時期に開催予定)	
169	醍醐支所	刊行物等への交通アクセスの記載の働き掛け	△	今後も継続して各方面に対し、機会ある度に記載を依頼していく。	
170	醍醐支所	広告モニターを使っの公共交通機関利用促進	○	庁舎内設置の広告モニターを利用して、地下鉄等の公共交通機関の利用を啓発している。	
171	消防局	京都市消防出初式	△	開催日等の周知(ホームページ、沿線だよりその他各種広報媒体等)に併せて、地下鉄及び市バスによる来場勧奨を行う。	
172	消防局	京都市消防団定例表彰式及び消防団員家族のつどい	○	案内等で公共交通機関での来場勧奨を行い、地下鉄及び市バスでのアクセス方法を紹介した。	
173	消防局	「防火ふれあいコンサート」	△	毎月4箇所において消防音楽隊による防火防災広報を実施している。	
174	消防局	京都市市民防災センターの利用勧奨	△	年間を通じて様々なイベントを実施しており、市民防災センターへのアクセスとして引続き利用勧奨を継続していく。	
175	消防局	住宅用火災警報器設置推進大会	○	6月27日に左京区みやこメッセにおいて当該イベントを開催し、来場者1,700名に対し、地下鉄利用をPRした。	
176	消防局	全国消防救助技術大会	○	開催日等の周知(ホームページ、各種広報媒体等)で公共交通機関での来場勧奨を行い、地下鉄及び臨時バスでのアクセス方法を紹介した。	
177	消防局	京都市内で実施する各種会議、研修会等	△	平成22年10月29日に開催した全国消防長会総務委員会の出席者に対し、地下鉄を利用しての来場について案内した。各種会議の実施案内等で、公共交通機関での来場勧奨を行い、地下鉄及び市バスでのアクセス方法を紹介している。	
178	交通局	交通局マスコットキャラクターの着ぐるみ製作	○	平成22年10月に製作し、醍醐車庫見学会や各区のふれあいまつりなど、様々なイベントに出演し、好評を得ている。	
179	交通局	市バス・地下鉄友の会	△	「地下鉄の日」及び「地下鉄醍醐車庫見学会」の際に、会員向け通知文を発送し、多くの方にイベントに参加いただいた。今後も会員数増加に向けた取組を進めていく。	
180	交通局	企画乗車券等の販売促進	○	各企画乗車券について市バス・地下鉄車内、地下鉄駅構内でのポスター掲出や地下鉄各駅等でのチラシ配架を行ったほか、京阪電車と連携した「京都地下鉄・京阪大津線1dayチケット」に琵琶湖遊覧船等の優待を付加したキャンペーンの実施(7月)、平城遷都1300年祭に合わせた「せんとかん平城京1日電車乗車券」、「奈良・斑鳩1dayチケット」のPRの実施など、積極的な取組を行っている。	
181	交通局	民間交通事業者と連携した取組の推進	○	京阪電車と連携した特別優待のキャンペーンの実施に加え、観光客誘致ポスターの相互掲出(京都・やまの観光ウィークとひらかた菊人形展)、交通局職員による他社局のターミナル駅での京都観光リーフレット配布会の実施に係る調整等、積極的な取組を行っている。	
182	交通局	市バス・地下鉄愛好会事業の推進	○	立命館大学「古美術研究会」が実施したウォークラリー「大人の修学旅行」(6月)や、平安女学院大学の学園祭実行委員会と実施した、カード乗車券の提示による学園祭でのプレゼントの提供の取組(10月)について共同PRに取り組んだ。	
183	交通局	通勤・通学定期券のPR強化	○	例年PRに取り組んでいる年度替りの3~4月に加え、9月に通勤・通学定期券のPRポスターやチラシを新たに製作し、市バス・地下鉄車内、各駅等に掲出した。	
184	交通局	市バス・地下鉄によるお出かけを提供するスタンプラリーなどのイベントの実施	○	映画の公開に合わせた「大奥スタンプラリー」(9月17日~10月11日)を実施し、市外から多くの参加者があったほか、ブログ等で大きな反響があるなど大きなPR効果があった。また、新たなラリー企画として「最後の忠臣蔵四十七士ラリー」の実施に向けた取組を進めている。(11月18日~12月26日)	
185	交通局	イベント列車の運行	○	公益社団法人京都市児童館連盟及び京都市日本保育協会等の協力により、七夕列車(8月4日~8月15日)や、絵画列車(10月13日~10月23日、11月15日~25日も予定)の運行を行った。さらに12月にはクリスマストレインの運行を予定している。	
186	交通局	地下鉄・市バスの利用促進を区役所でパネル展をして呼び掛け	△	実施場所等の検討を行っている。	
187	交通局	地下鉄・市バスグッズの発売	○	9月から、市バスをデザインした「スルッとKANSAIバスジャガードタオル」を発売し好評を得ている。また、ほかのグッズの製作についても検討を行っている。	

No.	担当局区	事業名	取組状況	備考欄	新規
188	交通局	増客に向けた市バスの系統・ダイヤの編成	△	市バスダイヤ改正の実施(平成22年3月) ・河原町通(今出川～京都駅間)の平日昼間時間帯において、3～4分の等間隔運行を実施 ・洛西地域において、民営バス事業者とダイヤ調整を行い、鉄道との乗継利便性を向上	
189	交通局	観光地向け臨時急行バスの運行	△	臨時急行バスとして金閣寺Express、銀閣寺Express及び東山シャトルを運行した。特に、今年度から、9月、10月の各3連休の土曜日・日曜日の2日間においてもそれぞれ新たに東山シャトルを運行し、清水寺を中心とする東山エリアを訪れる観光客の利便性向上に努めた。	
190	交通局	バス待ち環境の向上	△	現在、ベンチや広告付き上屋の設置準備を行っており、今年度末までに、ベンチ100基、広告付き上屋40基(総計50基)の設置に向け、取組を進めていく。	
191	交通局	駅の案内サイン等のマニュアル作成や外国人等に対するサービスの向上	△	サインマニュアルについては、他事業者の情報を収集する等、検討を進めている。また、接客サービスの向上の取組として、現在、近畿運輸局主催の「外国語携帯会話マニュアル作成に向けた会議」に参加し、他事業者とともに議論している。	
192	交通局	地下鉄の日の取組	○	5月29日に、堀川音楽高校、烏丸御池駅、山科駅の3会場でイベントを実施し、多数のお客様にご来場いただいた。	
193	交通局	醍醐車庫見学会の実施	○	10月17日に実施。1,269人に車庫を見学していただいた。	
194	交通局	アートパフォーマンス山科の実施	○	毎月第2土曜日に山科駅「音の広場」で開催している。	
195	交通局	駅ナカビジネスの拡大	△	・平成22年7月に烏丸御池駅等の出店者を募集、決定し、現在出店に向けた協議を進めている。 ・平成22年7月から烏丸御池駅及び京都市役所前駅においてサブウェイ・パフォーマー事業を開始し、53組のグループが活躍している。 ・平成22年10月、地下鉄四条駅商業スペース「Kotochika四条」を開業し、多くのお客様から好評を得ている。	
196	上下水道局	施設見学会での市バス利用についての検討	○	手法等について検討中。	
197	上下水道局	蹴上浄水場一般公開、烏羽水環境保全センター一般公開	○	4、5月に実施	
198	上下水道局	上下水道モニターへの謝礼	○	第1回意識調査の提出に対する謝礼として、トラフィカ京カードをお渡しした。	
199	上下水道局	職員への市バス・地下鉄利用促進に向けた取組	△	庁内誌に掲載する記事構成について検討中	
200	上下水道局	京都駅地下通路への自動販売機の設置	○	昨年度から引き続き達成	
201	上下水道局	地下鉄広告の活用	○	実施中	
202	上下水道局	トラフィカ京カードによるPR	△	デザイン作成中	
203	上下水道局	所管施設におけるPR	○	上下水道局ホームページの営業所一覧において、最寄りの地下鉄駅・バス停からの所要時間を記載している。	
204	教育委員会	教育施設への来館者に対する公共交通機関の利用啓発	△	施設の待合室等に地下鉄及び市バスの時刻表を掲示するなど、来館者の公共交通機関の利用を促進している。また、交通局主催のスタンプラリーポイントも活用している。	
205	教育委員会	「青少年科学センター」の取組等	△	地下鉄駅構内にイベントのポスター掲示をするなど集客増への取組を進めている。	
206	教育委員会	「地下鉄子ども文庫」の実施、図書返却ポストの設置	○	21年度に京都市役所前駅改札付近に設置済。22年度に1箇所増設。22年4月24日、「地下鉄子ども文庫」を実施。	
207	教育委員会	コンサート・展覧会等の実施	△	京都市少年合唱団演奏会や不登校フォーラムの開催、京都堀川音楽高校ホールでのコンサート実施等、様々な催しを開催。案内チラシ等で参加者に公共交通機関を利用いただくよう案内している。	
208	教育委員会	教育委員会主催事業等における公共交通機関の利用促進	△	各学校に公共交通機関の利用促進を呼びかけ、可能な場合から、順次、実施している。	
209	教育委員会	審議会委員やボランティア活動謝礼	△	委員謝礼やボランティア謝礼にトラフィカ京カードを活用している。	☆
210	教育委員会	家庭教育新聞「あしたのために」の懸賞	○	22年度から、応募の懸賞としてトラフィカ京カードを活用している。	☆